

## ✧ 海外ニュース ✧

スペイン 2023年1月6日 The olive Press

### ■ スペイン、2024年の全国的な道路通行料金課金制度導入を延期

Spain postpones introduction of nationwide road toll charges in 2024

スペイン政府は、経済状況を理由に、2024年に全国的な道路通行料金課金制度を導入しないことを決定した。スペインは、フランス、ドイツ、ポルトガルなど、有料道路が普及している他のEU加盟国と足並みを揃えるようにEUより要請を受けている。この措置の導入は、EUによる新型コロナウイルス感染症の助成金700億ユーロを得るための見返りであり、2024年には全国的な有料化が開始される予定であった。これに対し同政府は、ロシアのウクライナ侵攻による経済的打撃でインフレが高まったため、欧州委員会はこの遅れを「十分に理解している」と述べている。

高速道路総局（DGT）は、新しい高速道路の資金調達スキームの9つの選択肢を検討するために、コンサルタント企業 Ineco 社と契約し、高速道路の料金を国道のみに適用するか、地方道にも適用するか、あるいはすべての道路に適用するか等を検討している。

スペイン 2023年 1月9日 HIBRIDOS Y ELECTRICOS

### ■ 米国で利用されるレベル3の最初の自動運転車は、テスラではなくて、メルセデスである

El primer coche autónomo nivel 3 en Estados Unidos no es un Tesla, sino un Mercedes

独メルセデスベンツは、米国の高速道路で自社のレベル3の電気自動車を走行する許可を得るだろうと発表した。Drive Pilot システムが作動中は、運転手は運転以外の作業ができることとなる。自動運転技術は、人々が期待するよりはゆっくりとしたペースではあるが、少しずつ進歩しているという。メルセデスベンツは、自動運転技術により長い時間を投資してきたが、今その成果が実を結びつつある。Drive Pilot というレベル3の自動運転技術を近々、米国で普及させる予定である。ラスベガスなどでは、半自動運転技術など安全面での向上を図る一方で、高速充電器の独自ネットワークの新たな整備も視野に入れている。

米国 2023年1月10日 ITS International

### ■ Derq、道路の安全対策を支援する、優先順位付けを行うソフトウェアを提供

TRB 2023 : Derq makes dash for safety

Derq は、ワシントン DC で1月に開催された米国交通運輸研究会議（TRB）で、道路安全実績の自動評価ソフトウェアを発表した。米国の道路における安全対策の優先順位付けを支援するために設計されており、衝突、ヒヤリハット、違反、歩行者や自転車のコンプライアンス問題など、安全イベントや道路利用者の行動をリアルタイムで識別・分類した上で、安全実績指標を算出する。Derq の COO 兼共同設立者である Karl Jeanbart は、「米国運輸省は、プログラムへの多額の投資を通じて、交通安全の問題を理解し解決するためのデータ駆動型アプローチの重要性を認識しており、同社としては車両、歩行者、サイクリストの安全性能指標を継続的に測定する独自の手法を提供して、この重要なニーズを満たしていく」と語っている。

英国（ノルウェー） 2023年1月13日 World Highways

### ■ ノルウェー、米 Trimble 社のソフトウェア技術を使って道路管理を行う予定

Norway is to use Trimble software technology

ノルウェー公共道路庁（NPRA）は、同国の10,600 km の道路網を管理、維持、運用するために、米 Trimble

社の資産管理ソフトウェア AgileAssets を採用した。NPRA の運用・保守部門は、ノルウェーの道路網がますます複雑化する中、既に建設段階で利用している Trimble 社のクラウド BIM ソフトウェア Quadri と、新たに導入する AgileAssets を組み合わせて、設計、建設から運用と保守に至るまで、資産のライフサイクルを通して、データを連結することで、パフォーマンスを向上させるように努めている。

イタリア 2023 年 1 月 13 日 Il sole 24 ore

### ■ 燃料高騰/平均価格を表示、高速道路では上限価格を設定

Caro carburanti/Va esposto anche il prezzo medio, tetto sulle autostrade

ガソリンスタンド従業員に、現時点での価格以外にイタリアのその日の平均価格を表示する義務が課せられることになった。担当省庁が毎日計算し、その日の燃料価格の平均値を、従業員らが提示することになった。特に、高速道路では自動車の燃料について、その日の平均価格から算出される販売価格の上限値が設定されることになる（ただし、詳細は政令の最終版を待つ必要があります）。

ドイツ 2023 年 1 月 16 日 Auto build

### ■ これが謎の高速道路標識の意味です。“デジタルテストフィールド アウトバーン”

Das ist die Bedeutung des mysteriösen Autobahn-Schildes

南ドイツでは、高速道路沿いに白黒の標識が多数ある。それらは何を意味しているのだろうか。Velen 等のドイツ南部では、すでに気付いているかもしれないが、高速道路沿いに黒と白の標識が設置されている。それも、ちょっと不可解な記号で表示されている。答えは、自動運転等のためのデジタル標識で、A9 と A93 のホレダウ高速道路インターチェンジ周辺に、約 2.5 km 間隔で合計 13 個のランドマーク標識が設置されている。自動運転車やコネクテッドカーは、標識を通して自分がどこにいるのかを正確に知ることができる。

ドイツ 2023 年 1 月 17 日 Merkur.de

### ■ センセーションを巻き起こすことになるのでは：フランケン地方で走行中給電を研究者らが試験

Es wäre eine Sensation : Forscher testen Elektro-Autobahn in Franken —sie lädt E-Autos während der Fahrt

電気自動車に関し、バッテリーの容量が増えることで走行距離が制限されることから、議論的的となっている。今日継続的な進歩は見られるが、電気自動車はまだ走行距離の点で内燃機関に及ばない。エアランゲン・ニュルンベルク大学の研究者は、現在、バイエルン州北部の高速道路にテストコースを計画して、走行中の誘導充電をテストしている。路上で誘導充電を行うと、舗装道のコイルが磁場を生成し、車両のコイルを介して逆電圧を生成する。この方法で最大 125 キロワットの電力を伝送できる。

イタリア 2023 年 1 月 17 日 Transporti-Italia

### ■ 燃料価格の高騰：企業や従業員への取組み

Autotrasporto, caro carburante : le iniziative per dipendenti e imprese

イタリア政府は、燃料費の値上げに対応するため、企業とその従業員を補助する対策を最近になって採用した。各企業は、自社の従業員らに最高で 200 ユーロまでのガソリンを支援することができ、その金額は課税される収入税から控除されることになる。イタリア政府のこの対策は、燃料費高騰に起因する財政不安の時期にあって、企業とその従業員の生活を少しでも緩和するのが目的であるという。

フランス（アルゼンチン） 2023年1月18日 Euronews

### ■ 運転手がない車両：誰も言わない自動運転車の闇

Driverless cars : The dark side of autonomous vehicles that no one's talking about

電気自動運転車は、従来型の石油を多く必要とする車両に比べて環境に優しい選択肢として知られている。他方で、電気自動運転車を走らせるコンピューターはエネルギーを必要とする。自動運転車を走らせるのに必要なコンピューターは、環境に甚大な脅威となっている。例えば、自動運転車を走らせるコンピューターが必要とするエネルギーは、アルゼンチンが排出するよりも多くの温室効果ガスをもたらす。

米国 2023年1月18日 Autoweek

### ■ ワイオミング州議会の議員は、2035年までにEVs（電気自動車）を廃止しようとしている

Wyoming Legislators Want to Ban EVs by 2035

ワイオミング州の共和党議員らは、2035年までに電気自動車の販売を州として禁止する提案を含む法案を提出した。それによると、同州の電力供給体制は、電気自動車の充電には対応できず、充電機の廃棄も市の埋立地にとって厄介な問題になりうると指摘している。また原油やガソリンなど、電気自動車ではない通常の自動車に必要な燃料に関わる産業も同州の経済にとって重要であるといわれてきた。まだ法案は可決されていないが、可決された場合は、州の住民に対して、電気自動車を購入しないように呼びかける方針である。

ドイツ 2023年1月19日 VerkehrsRundschau

### ■ 高速道路での交通管理：ドイツとオランダが協力

Verkehrsmanagement auf Autobahnen : Deutschland und Niederlande kooperieren

独アウトバーン社とオランダの高速道路を管轄する公共事業・水管理総局 Rijkswaterstaat は、交通管理の分野だけでなく、協調運転、コネクテッド運転、自動運転などの新技術の開発プロジェクトにおいて、将来的に協力することを宣言した。これは、国境を越え交通管理と高速道路沿いの道路工事管理により、交通の流れを改善することを狙ったものである。第1段階として、交通データの収集と提供を強化していく。国境を越えた交通データの提供を可能にするため、各国のモビリティプラットフォームのネットワーク化はすでに始まっており、インテリジェントな交通管理システムのさらなる開発と包括的な導入も含まれる。

米国 2023年1月24日 KSL News Radio

### ■ HOV（カーシェアリング）車線、妊婦を乗せた車両は利用対象となる

Proposed law would allow pregnant people to use HOV lane

HOV（カーシェアリング）車線の規定を改定し、1人の妊婦を車に乗る2名の乗員として数える法案が提出された。ユタ州ソルトレークシティの共和党議員が後押しする法案で、1人の妊婦がHOV車線を単独で利用できることになる。女性である同議員によると、「つまるところ一貫性が一番大事で、ユタ州ではお腹の中の子どもは既に1人の個人で、車の中でも1人として数えられるべきである」と述べている。

米国 2023年1月26日 Boston Herald

### ■ ボストン商工会議所は「渋滞課金制度」法案を推進している

Boston Chamber pushing 'congestion pricing' bill

ボストン商工会議所は、交通渋滞を緩和する方法を専門に研究する委員会の創設を目指す法案の提出を進めている。その中には、都市の域内とその周辺を走るドライバーたちのコストを上げることにより、渋滞緩和を図る

渋滞課金制度が含まれる。商工会議所の利益を鑑みて上下両院で提出された法案は、交通移動における課金制度のための委員会の創設を求め、「包括的で、地域差のない運輸、道路および渋滞課金制度の展開を勧める」ために調査研究を行うことになっている。

イギリス 2023年1月26日 Highways Magazines

### ■ スマート高速道路の安全技術の展開は「不完全」との発表

Smart motorway safety tech roll-out 'incomplete'

英国管道路運営会社 National Highways は、停止車両探知 (SVD) 技術が全車線走行 (ALR) のスマート高速道路のいかなる部分においても適正に稼働していないと発表した。この SVD 技術なしに、いかなる高速道路も開通させないという枠組みも機能していないとのことである。鉄道と道路を管理する部署が先月、明らかにしたところによると、SVD は停止車両の探知率 80% をクリアしておらず、20 秒以内に探知するという速度面でも不合格であったという。また、全国または地域レベルで間違った警告を 15% 以下にする基準も満たさなかった。

フランス 2023年1月31日 Service-Publique.fr

### ■ 道路通行料：2023年には平均4.75%の引き上げ

Prix des péages : une hausse moyenne de 4,75 % en 2023

自動車の通行料金は、2月に平均4.75%引き上げられた。他方で、有料道路を往復走行するドライバーに付与される割引率は、30%から40%に引き上げられる。なお、自動車の通行料金は、インフレ率と連動した自動計算方式で毎年2月に見直しが行われている。この平均4.75%の値上げは、2022年12月2日に運輸関連省庁が発表したものである。フランス国立統計経済研究所がまとめた2021年10月から2022年10月までのインフレ率である6.33%より若干低い引き上げ率となっている。

スペイン 2023年2月2日 Marca

### ■ 2023年に通行料が無料となる高速道路

Estas autopistas de peaje españolas pasan a ser gratis en 2023

2023年1月30日から区間高速道路3路線で通行料を徴収なくなり、3月からは4番目の高速道路で無料となる。高速道路 R-2 に加え、高速道路 AP-41 と R-5 が無料となるほか、Cubelles と El Vendrell を結ぶカタルーニャ地方のインフラである高速道路 C-32 が3月2日から無料となる。

イギリス 2023年2月2日 Highways Magazines

### ■ 紛らわしい道路標識で交通違反となったドライバーたちに、区議会は10万ポンドを還付

Council hands back £100k fines after signs U-turn

Lambeth 区議会は、紛らわしい道路標識で罰金を支払うことになったドライバーたちに10万ポンドを還付した。南ロンドン当局は、2022年5月から11月までの間に Balham で道路を利用したドライバーたちに1,635件の罰金を課した。2022年春に、小学校の乗り降り時に道路から車を排除する規制法案が通過していた。しかしこの規制は、道路標識が読みづらいたしたドライバーたちの苦情が400件寄せられてから撤廃された。労働党が主流を占める区議会は10人のドライバーを除くすべての異議申し立てを棄却したが、今では方向転換し、すべての罰金を払い戻すこととした。